

JOIプログラム

第16期コーディネーター

奥 知奈津 *Chinatsu OKU*

2017年8月～

テキサス大学サンアントニオ校

The University of Texas at San Antonio

(テキサス州 / サンアントニオ)

略歴： 高校2年時、オーストラリアで交換留学を経験。異文化交流の大切さに気づき、更に英語を学ぶために大学に進学。夢だった「英語を使ってバリバリ働く！」を胸に旅行会社に就職し、3年間訪日旅行を担当。しかし、働いているうちに通訳ガイドを手配するのではなく、自ら外国人と交流し、日本文化を伝えたいと思い JOI への応募を決意。



小山 良夫 *Yoshio KOYAMA*

2017年8月～

オースティン・ピー州立大学

Austin Peay State University

(テネシー州 / クラークスビル)

略歴： 大学で工学を専攻し、のち英国ウエールズ大学で経済学修士。開発コンサルタントの仕事を経て、JICA 国際協力専門員として約25年勤務。メキシコ、ハンガリーに長期赴任する。退職後、日本語教師の訓練を受け、訪日外国人への日本語指導を始める。米国の中南部での日本文化紹介に興味を持ち JOI プログラムに応募。



高瀬 眞太郎 *Shintaro TAKASE*

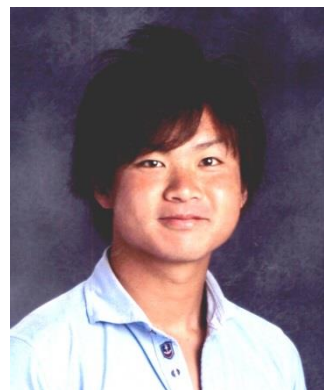
2017年8月～

マーシャル大学

Marshall University

(ウェストバージニア州 / ハンティントン)

略歴： 中高時代から様々な国との文化交流や留学経験を通して、異文化理解や教育・文化に興味を持つ。大学・大学院では英米文学及び教育学を専攻し、アメリカの高等学校にてインターンシップを経験。これまでの実践と培った経験を活かして日米両国の教育・文化交流の促進に貢献すべく JOI プログラムに応募。



中嶋 綾子 Ayako NAKAJIMA

2017年8月～

ワールド・アフェアーズ・カウンシル・オブ・ケンタッキー&インディアナ南部
World Affairs Council of Kentucky & Southern Indiana
(ケンタッキー州 / ルイビル)

略歴： 高校時代のニュージーランド留学や米国フロリダ州でのパフォーマー勤務、また地元の銀行勤務や外国人講師のコンサルティング業務を通して、世界中の異なる価値観や文化に触れてきました。これらの経験を活かして日本文化を世界へ広め、世界中の人が自分のように多様な価値観に触れ、さらに視野を広げるきっかけを作りたいと思い JOI に応募しました。



森下 加那子 Kanako MORISHITA

2017年8月～

ミシガン州立大学連合日本センター
Japan Center for Michigan Universities
(ミシガン州 / イーストラッシング)

略歴： 愛知県出身。大学卒業後、東京で国内機械メーカーの海外営業職として、主にヨーロッパ、オセアニア各国を長年に渡り担当。政治や経済情勢で大きな変化がある米国で、今までの経験の中で培った知識やスキルを生かし、日本をきっかけとして、世界に目を向けることの大切さや面白さを伝える活動に貢献したいと思い応募を決意。



渡部 奈々 Nana WATANOBE

2017年8月～

ウェイク・フォレスト大学人類学博物館
Museum of Anthropology at Wake Forest University
(ノースカロライナ州 / ウィンストン・セーラム)

略歴： 茨城県出身。中学時代 ALT との交流をきっかけに、英語と異文化交流に興味を持つ。大学では英文学科でコミュニケーション・言語教育を学び、副専攻として翻訳と日本語教育を履修。卒業後、食品会社に2年間勤務。中学時代の ALT のように、異国の人々が日本に興味を持つきっかけになりたいと思い、JOI に応募。

